

□ 要請番号 (JL53917B07)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
南アフリカ共和国	G202 電子工学		個別	交替 2代目	2年	・ 2018/1 ・ 2018/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

高等教育訓練省

2) 配属機関名 (日本語)

ウォーターバーグ職業訓練校(IT・コンピュータサイエンスセンター)

3) 任地 (リンボポ州ウォーターバーグ郡モララケエ町マホイレシ) JICA事務所の所在地 (プレトリア)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約 3.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は同国に50ヶ所所在の公立職業訓練校の一つで、ビジネス、IT・コンピュータサイエンス、エンジニアリング&技能研修の3つのセンター(キャンパス)がある。9学年終了資格(日本の中学校卒業相当)以上保有者を対象に、国家資格NCV: National Certificate(Vocational)レベル2-4取得を目的とするNCVプログラムや技能研修プログラム等合計18のコースを開講し職業訓練機会を提供している。学生数は3センター合計で約2600人。職員数は約220人。年間予算は約4億1200万円(2015年) (www.waterbergcollege.co.za)

【要請概要】

1) 要請理由・背景

IT・コンピュータサイエンスセンターの情報工学コースは3年間のコースである。国の方針では年間授業数は約1300時間、実習6割、座学4割の構成と定められているが、実際は講師の技術力不足のために、座学8割、実習2割となっている。講師(工科大学卒)は理論と実習を交えて講義を行っているが、実習機材の種類、量ともに十分でないこともあって生徒の理解度は低い。(例PLC(Programmable Logic Controller)もカリキュラムに含まれているが、機材がなく、また、講師の経験が乏しいため、指導できていない) また、シラバスに書かれているプログラム言語(Java Script, VB, HTML)の指導が出来る講師が不在であり、プログラミング言語への支援も必要となっている。このような状況を改善するため、実社会での経験を踏まえて、講義や実習内容の改善に協力する青年海外協力隊の要請となった。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

ボランティアは同僚講師と共に以下の活動を行う。(対象生徒は全学年)

- 1.実習授業、座学授業を担当し、生徒及び同僚講師に対して技術的な支援を行う。(実習授業は、ICチップを用いた論理回路の確認など。座学授業は電子工学、プログラミング言語など担当します。)
- 2.効果的な実習授業実施のための、授業準備を行う。
- 3.同僚講師に対して Java Script, VB, HTMLの補講を行う。
- 4.ボランティアに求められる能力は、Java Script, VBのプログラム言語&電子工学知識となっている。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

オシロスコープ(Xipron: CQ5020-20Mhz)、直流安定化電源(M10-ST6005L)半田ごて、電流計、電圧計、テスター実習用電源サーキット、コピー機等事務機器

4) 配属先同僚及び活動対象者

講師:男性 30代 1名(工科大学卒、専門は電子工学)

生徒:9学年終了資格取得者以上、留年があるため年齢の幅があるが概ね19-20歳代後半。

学生数は全学年で約120名
各クラス約40名

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
英語	英語	

【資格条件等】

[免許]：（ ）	[学歴]：（専門学校卒）電気・電子 備考：同僚教員と同レベル
[性別]：（男性） 備考：治安上の理由	[経験]：（実務経験）2年以上 備考：経験に基づく指導のため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（温暖冬季少雨気候）	気温：（5～40℃位）	[電気]：（安定）
[通信]：（インターネット可）	電話可）	[水道]：（安定）

【特記事項】